

第2学年 生活科 年間指導計画(今年度は2学年の内容)

【学年目標】

- (1)学校、家庭及び地域の防災に関わることを通して、自分と身近な人々、社会及び自然との関わりについて考えることができ、それらの良さやすばらしさ、自分と防災との関わりに気付き、地域に愛着を持ち自然を大切にしたり、集団や社会の一員として安全で適切な行動をしたりするようにする。
- (2)身近な人々、社会及び自然とふれあったり関わったりすることを通して、それらを工夫したり楽しんだりすることができ、活動の良さや大切さに気付き、自分たちの遊びや生活をよりよくするようにする。
- (3)自分自身を見つめることを通して、自分の生活や成長、身近な人々の支えについて考えることができ、自分のよさや可能性に気付き、意欲と自信をもって生活するようにする。

【年間指導計画】

月		時数	単元のねらい	
			【知】	【知識・理解】の評価規準
			【思】	【思考・判断・表現】の評価規準
			【主】	【主体的に学習に取り組む態度】の評価規準
4	わくわくするね 2年生	3	新1年生を迎える活動を通して、自分の成長を捉え、自分が大きくなったこと、できるようになったことに気付き、自分への自信をもって1年生と関り意欲的に生活することができるようにする。	
			【知】	自分が大きくなったこと、できるようになったことに気付いている。
			【思】	1年生の頃を振り返りながら、2年生になってやってみたいことなどについて考えている。
			【主】	2年生に進級した喜びを感じ自分への自信をもって1年生と関わろうとしている。
5 ～ 10	めざせ 野さい作り名人	10	野菜などの植物を育てる活動を通して、それらの育つ場所、変化や成長の様子に関心をもって働きかけることができ、適切な世話の仕方、それらは生命をもっていることや成長していることに気付き、植物への親しみをもち、大切にすることができるようにする。	
			【知】	野菜などの植物を育てる活動を通して、それらは生命をもっていることや成長していることに気付いている。
			【思】	野菜などの植物を育てる活動を通して、それらの育つ場所、変化や成長の様子に関心をもって働きかけている。

			【主】 野菜などの植物を育てる活動を通して、植物への親しみを持ち、大切にしようとしている。
5 ～ 6	まちが大すき たんけんたい	15	地域の防災に関わる公共物や公共施設などを利用する活動を通して、地域の防災について公共施設などのよさや働きを捉えたりすることができ、自分たちの身の回りには防災で使われるさまざまなものがあることわかり、地域の人々に適切に接したり、公共施設や公共物を大切に、安全に正しく利用したりできるようにする。
			【知】 地域の防災に関わる公共物や公共施設などを利用する活動を通して、自分たちの身の回りには防災で使われるさまざまなものがあることわかり、適切に接したり利用したりしている。
			【思】 地域の防災に関わる公共物や公共施設などを利用する活動を通して、地域の防災について考えたり、公共施設などのよさや働きを捉えたりしている。
			【主】 地域の防災に関わる公共物や公共施設などを利用する活動を通して、地域の防災について、地域の人々と適切に接したり、公共物や公共施設を大切に、安全に正しく利用しようとしている。
6 ～ 7	めざせ 生きものはかせ	11	生きものを育てる活動を通して、生きものたちがすんでいた場所、変化や成長の様子に関心をもって働きかけることができ、適切な世話の仕方や、それらが生命をもっていることや成長していることに気づき、生きものへの親しみを持ち、大切にすることができるようにする。
			【知】 生きものを育てる活動を通して、適切な世話の仕方や、それらが生命をもっていることや成長していることに気付いている。
			【思】 生きものを育てる活動を通して、生きものたちがすんでいた場所、変化や成長の様子に関心をもって働きかけている。
			【主】 生きものを育てる活動を通して、生きものへの親しみを持ち、大切にしようとしている。

9 ～ 11	えがおのひみつ たんけんたい	27		地域の防災に関わる多様な場所やその活動に関わる人々について、身近な人々と伝え合う活動を通し、地域の防災に関わる人々と自分たちの生活との関わりや、公共物のよさや働きを捉えたり、相手のことを想像して伝えたいことや伝え方を選んだりすることができ、防災に関わる身近な人々とすすんで交流することや、適切に接したり安全に生活したりすることができるようにする。
			【知】	地域の防災に関わる多様な場所やその活動に関わる人々の活動について、身近な人々と伝え合う活動を通し、その関わりを必要性を理解し、適切な接し方がわかっている。
			【思】	地域の防災に関する多様な場所やその活動に関わる人々の活動について、身近な人々と伝え合う活動を通し、地域の防災に関わる人々と自分たちの生活との関わりや、公共物のよさや働きを捉えたり、相手のことを想像して伝えたいことや伝え方を選んだりしている。
			【主】	地域の防災に関する多様な場所やその活動に関わる人々の活動について、身近な人々と伝え合う活動を通し、防災に関する身近な人々とすすんで交流することや、適切に接したり安全に生活したりしようとしている。
12 ～ 1	作って ためして	19		身近にあるものを使ったりして遊ぶ活動を通して、動くおもちゃを工夫して作ることができ、身近なものを使ってできる遊びの面白さ、素材のもつ特徴や不思議さ、約束やルール守って遊ぶと楽しいこと、道具や用具の準備や片づけ、掃除、整理整頓などをすると気持ちよく遊べることに気づき、みんなと楽しみながら遊びを創り出すことができるようにする。
			【知】	身近なものを使ってできる遊びの面白さ、素材のもつ特徴や不思議さなどに気付いている。
			【思】	身近にあるものを使ったりするなどして遊ぶ活動を通して、遊びや遊びに使うものを工夫して作っている。
			【主】	身近にあるものを使ったりするなどして遊ぶ活動を通して、みんなで楽しみながら遊びを創り出そうとする。
2 ～ 3	あしたへ ダッシュ	20		自分自身の生活や成長を振り返る活動を通して、自分の成長を支えてくれた人々について考えることができ、自分が大きくなったこと、自分でできるようになったこと、役割が増えたことなどがわかるとともに、これまでの自分の生活や成長を支えてくれた人々への感謝の気持ちを持ち、これからの成長への願いをもって意欲的に生活できるようにする。
			【知】	自分自身の生活や成長を振り返る活動を通して、自分が大きくなったこと、自分でできるようになったこと、役割が増えたことなどがわかっている。
			【思】	自分自身の生活や成長を振り返る活動を通して、自分のことや支えてくれた人々について考えている。
			【主】	自分自身の生活や成長を振り返る活動を通して、自分自身の成長に関心を持ち、これまでの生活や成長を支えてくれた人々への感謝の気持ちを持ち、これからの成長への願いをもって意欲的に生活しようとしている。
総時数		105		